



クリスティア

500号記念キャンペーン中! 「敬天愛人=せごどん」



Support Jungle Club Co., Ltd.

JWS

INTERNATIONAL



(一社)日本UNEP協会

# 環境社会新聞

新しい未来へ 認識の共有

ありがとう

PDF閲覧用  
今月のパスワード  
本紙に記載

発行人: 堤九十生  
環境社会新聞社  
〒621-0262  
京都府亀岡市畑野町広野  
野平井 3-17  
☎0771-28-5041  
FAX0771-28-5042  
[info@kankyousyakai.com](mailto:info@kankyousyakai.com)

試読: 1000円/4ヶ月  
(年間購読定価(税込))  
カラー1部  
・年 7,777円/個人  
21,600円/法人  
モノクロ1部  
・年 3,888円/個人  
10,800円/法人  
振込先  
三井住友銀行・天満橋支店(普)1464019  
ゆうちょ銀行  
00960-4-298566

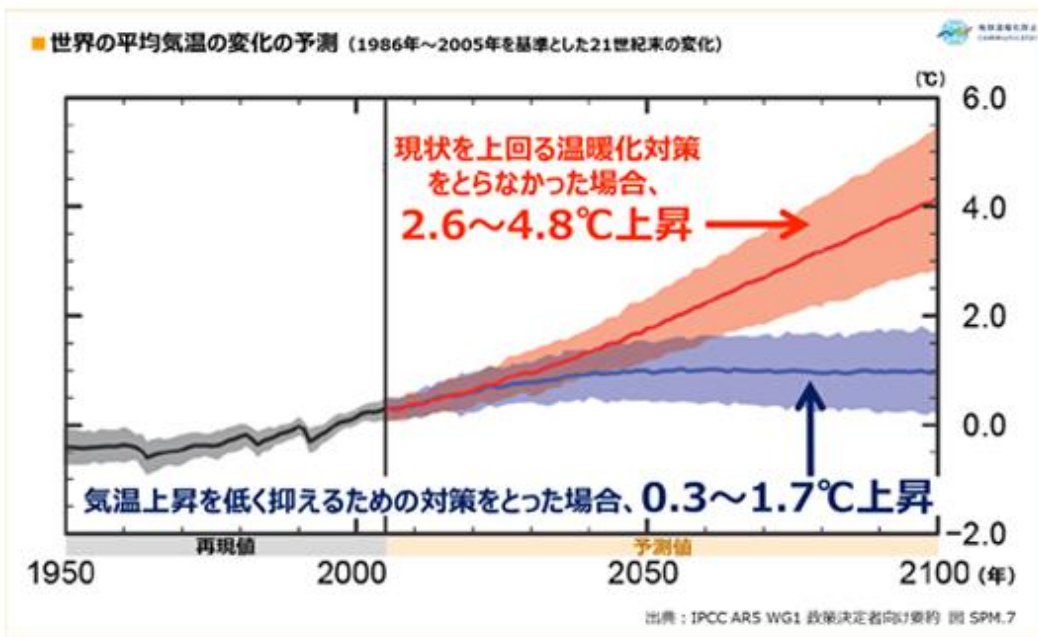
## 緊急! 特別寄稿

### 台風! 猛暑! 干ばつ, 長引く豪雨のメカニズムを明かす。 (3・4頁)

環境省



### 「2100年未来の天気予報」を予測 COOL CHOICE TVで公開 (5~6頁)



※停電のため

日発行が遅れました。お詫びいたします。

9月9日早朝の全米オープンテニスの女子シングルの優勝インタビュー(人間性)は、彼女のお母さんが生まれた北海道の地震で苦しんでいる方々だけでなく豪雨被害で苦しんで落ち込んでいる日本に大きな元気を与えてくれました。私はこの9月9日は忘れられない日となり彼女のファンになりました。そして彼女への畏敬の念と感謝と感動の涙が止まりませんでした。“ありがとう、ありがとう”

### 大坂なおみ選手に“ありがとう”

国連親善大使の千玄室氏は「和の心」を語り(次号掲載予定)、生長の家総裁谷口雅宣氏は「今日の“自然災害”の多くは、産業革命以来の人類のライフスタイルの変化が引き起こした地球温暖化と、それに伴う気候変動と密接に関係している」。(引用:「七宝の塔」9月号)とブログで述べています。

### 本流(共有)

現代の“せごどん”はどのよう?

この度の豪雨被害に政府は本質(経済優先がもたらした温暖化による被害)の議論をせず対策(対処療法)に奔走しているのが現状です。宗教界はじめ各界も多数の国民もすでに本質に気づいて脱原発へ、自然エネルギー開発等へ舵を切っています。現政府の的外れ政策を潰す現代の“せごどん”はいるでしょうか、それとも暴走し続けるのでしょうか。